○俳文学関係著作に係る文部科学大臣賞授賞に関する条例 平成19年12月26日条例第75号

改正

平成22年3月30日条例第2号 平成24年3月1日条例第5号 平成24年10月1日条例第39号 平成26年3月28日条例第3号

俳文学関係著作に係る文部科学大臣賞授賞に関する条例

(趣旨)

第1条 この条例は、松尾芭蕉の顕彰事業の一環として連歌、俳諧、俳句などの俳文学関係著書の中から優秀研究著書に対し、文部科学大臣賞を授与するため必要な事項を定める。

(授賞対象著書)

- 第2条 文部科学大臣賞の対象となる著書は、次の各号に掲げる要件を備える著書とする。
 - (1) 連歌、俳諧、俳句などの俳文学を対象とする研究書又は資料集であること。ただし、邦文によるか、邦訳があること。
 - (2) 受賞年度の前1年の間の刊行であること。ただし、刊行が複数年度にまたがる場合は、完 結年度を対象とする。
 - (3) 既受賞者の著書は、選考対象から除くこととする。ただし、共著又は共編の場合はこの限りでない。

(決定)

- 第3条 授賞候補著書は、文部科学大臣賞選考委員会(以下「委員会」という。)の報告に基づき 公益財団法人芭蕉翁顕彰会理事会での協議後、市長が決定し、文部科学大臣に報告する。
- 2 授賞候補著書は、毎年度1著書とする。ただし、選考の結果、本賞に相応しい著書のない年度 は授賞なしとする。

(表彰の方法)

第4条 文部科学大臣賞の表彰は、受賞者に表彰状及び副賞を贈り、これを行う。

(授与の時期)

第5条 文部科学大臣賞の授与は、毎年10月12日に行う。ただし、特別な事情があるときは、これを変更することができる。

(委員会)

第6条 授賞候補著書を選考するため、市長の附属機関として委員会を置く。

(組織)

- 第7条 委員会は、委員長及び6人以内の委員で組織し、学識経験者の中から市長が委嘱する。ただし、受賞候補となる著書のある者は委員となることができない。
- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。
- 4 委員長及び委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 委員長及び委員の任期は、2年とする。ただし、本条例施行時における委員のうち、特に市長 が指名した委員の任期は、3年とする。
- 6 委員長及び委員は、連続しての再任はできない。

(会議)

- 第8条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、その議長となる。
- 2 委員会は、委員の半数以上の者が出席しなければ会議を開くことができない。 (授賞の取消)
- 第9条 授賞著書に盗作等の行為が認められた場合は、その授賞を取消すことができる。 (対象著書目録等作成担当者)
- 第10条 文部科学大臣賞授賞作品を選考するため、対象著書目録等作成担当者を置く。 (庶務)
- 第11条 文部科学大臣賞授与に関する庶務は、企画振興部文化交流課において処理する。 (補則)
- 第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、平成20年1月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日の前日までに、俳文学関係著作に係る文部科学大臣賞受賞に関する要綱(平成19年伊賀市告示第40号)により委員長及び委員に委嘱された者は、この条例の相当規定により 委員長及び委員に委嘱されたものとみなす。

附 則 (平成22年3月30日条例第2号)

この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月1日条例第5号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年10月1日条例第39号)

この条例は、公布の日から施行し、改正後の俳文学関係著作に係る文部科学大臣賞授賞に関する 条例の規定は、平成24年7月2日から適用する。

附 則 (平成26年3月28日条例第3号)

この条例は、平成26年4月1日から施行する。